

2011年12月15日  
株式会社日立製作所  
日立(中国)有限公司  
北大方正集团有限公司  
方正国際軟件有限公司

## 日立と北大方正、方正国際が クラウドコンピューティング、スマートシティ分野に関する協業について合意

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)および日立(中国)有限公司(董事長:大野 信行/以下、日立(中国))は、中華人民共和国(以下、中国)における大手IT企業グループである北大方正集团有限公司(董事長:魏 新/以下、北大方正)および方正国際軟件有限公司(総裁:管祥紅/以下、方正国際)と、このたび、クラウドコンピューティング事業、スマートシティ分野の共通ITプラットフォーム事業の協業に関する覚書を締結しました。今回合意した協業内容は以下の通りです。

### 1. クラウドコンピューティング分野

日立と日立(中国)、北大方正、方正国際は、中国市場向けのクラウドサービスを共同で展開します。具体的には、北大方正と方正国際が強みをもつ医療分野について、2012年から先行してサービス提供を開始します。クラウド事業の立ち上げにあたっては、日立はプラットフォームを含めたクラウド基盤を担当し、北大方正と方正国際は、医療分野のクラウドアプリケーションの開発を行います。さらに、今後はそれぞれの強みを活かし、日本最大規模の約4万3,000社が利用する「TWX-21」\*1のSaaS基盤の適用を進めるとともに、医療に加え、製造業、教育、金融、物連網\*2などの分野にSaaSクラウド事業の拡大を図ります。また、共同事業を推進するための合弁会社の設立についても検討します。

\*1 TWX-21:日立が提供する企業間電子取引のSaaS(Software as a Service)。

\*2 物連網(ウーレンワン):中国版ユビキタスを表す言葉。中国で2010年3月の全国人民代表大会で戦略新興産業に位置づけられた。

### 2. スマートシティ分野

日立と日立(中国)、北大方正、方正国際は、スマートシティ分野に関する共通ITプラットフォームの応用開発について協力します。具体的には、都市交通向けのITシステム、広域防災情報管理といった分野において、それぞれの強みを活かし、2012年3月末までにモデルプロジェクトを選定し、共同で推進していきます。

北大方正は、中国国内において医療や不動産、金融、貿易等まで幅広い分野で多くの実績のあるIT・ハイテク企業グループです。高い技術力、ブランド力、資金力に加え、幅広い顧客チャネルと販売・保守サービス網を有し、大規模プロジェクトを遂行できるシステムインテグレーションおよびプロジェクトマネジメントに関するノウハウを有しています。方正国際は、北大方正グループ傘下の企業として、世界トップレベルのソフト・情報技術サービスの提供をめざし、都市インフラ建設の各分野において事業を展開しています。具体的な分野として、マルチメディア、医療・ヘルスケア、金融、スマート交通、公共安全と地理情報などがあります。

日立は、ハードウェアからソフトウェアまで幅広い事業領域において製品・サービスを取り揃え、長年にわたりさまざまな分野で実業のノウハウを蓄積しており、特に、社会インフラ分野において豊富な実績を有しています。日立は、情報・通信システム事業と社会インフラ事業を併せもつグローバル企業であり、昨今、高効率・高信頼な情報・通信システム技術で高度化された社会インフラを提供する「社会イノベーション事業」を中心に、事業のグローバル展開をより加速させています。また、日立は、2010年4月にスマートシティ事業統括本部を設置し、都市を安全・安心で、快適なものとして維持しながら、CO<sub>2</sub>削減などの環境負荷の最小化や、総合的な社会コストを抑制するスマートシティの構築に向けて、世界各国・地域での実証実験に参画しており、中国では、天津エコシティや広州ナレッジシティ、大連ベストシティの構築への協力を行っています。

今回の協業によって、各社のもつ技術や製品、その他豊富なリソースを有機的に結合することにより、新しい価値ある製品・サービスを創出します。また、開発から製造、販売までの幅広い業務範囲を共同で実施することにより、シナジー効果も最大化していきます。中国において豊富な実績をもつ北大方正、方正国際と、長年日本で培った社会インフラの経験を有する日立が、それぞれの強みを組み合わせることにより、付加価値の高いビジネスを立ち上げ、中国経済の発展に貢献していきます。

#### ■北大方正集团有限公司の概要

会社名	北大方正集团有限公司 (英文名: Founder Group)
事業内容	コンピュータソフトウェアとハードウェア、ネットワークインテグレーションとネットワーク製品、情報システムなどの製造、販売
本社所在地	中国北京市海淀区成府路 298 号
設立	1986 年
資本金	10 億元 (約 126 億円 <sup>*3</sup> )
代表者	董事長: 魏 新
従業員数	約 30,000 名 (2011 年 2 月現在)
売上高	530 億元 (約 6,684 億円 <sup>*3</sup> 、2010 年度)

#### ■方正国際軟件有限公司の概要

会社名	方正国際軟件有限公司 (英文名: Founder International Co.,Ltd.)
事業内容	コンピュータソフトウェア、ハードウェアおよび関連設備、技術開発・コンサルティング・技術移転・技術サービス・技術トレーニングと統合マネジメントコンサルティング、データベースサービス、自社開発の製品の販売・アフターサービス
本社所在地	中国江蘇省蘇州市工業園区星湖街 328 号 イノベーション産業園 方正国際ビル
設立	2009 年
資本金	2.2 億元 (約 28 億円 <sup>*3</sup> )
代表者	總裁: 管 祥紅
従業員数	約 4,000 名
売上高	20 億元 (約 252 億円 <sup>*3</sup> 、2010 年度)

\*3 換算レート: 1 元=12.6 円

#### ■中国における日立グループについて

中国は日立グループの最も重要な市場のひとつであり、141のグループ企業と、約60,000人の従業員を擁しています(2011年3月末現在)。中国における日立グループの2010年度(2010年4月1日から2011年3月31日)の売上高は、11,885億円(約143億米ドル\*4)にのぼり、日立グループ全世界売上高の約13%を占めています。

日立グループは、中国において、情報・通信システム、電力システム、社会・産業システムなど幅広い分野で事業を展開しています。今後は、「社会イノベーション事業」を通じ、中国の資源循環・低炭素経済に貢献していきます。

\*4 換算レート:1米ドル=83円

#### ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 国際情報通信統括本部 企画本部 [担当:田岸、徐]  
〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号 日立大森第二別館  
TEL:03-5471-8985/2759(直通)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---